

並滝自然体験学習会 五感で楽しむ里山の12ヶ月

里山通信

第85号
2016.10



ピーナツの蓑 雨が降っても全然オッケー

朝の天気予報では、降水確率八十パーセント。先月に続き今月も雨。天気に恵まれて自然体験学習会が二か月続けて雨になるなんて。雨でも外で活動できるようにブルーシートテントを作ったからでしょうか？ 幸い小雨パラパラだったので、予定していた活動ができました。

今月はくじら農園でピーナツ掘りをし、孟宗竹で竹のはしとコップを作りました。ピーナツ掘りでは、子どもたちがとても良く働きました。ご褒美にたっぷりの休憩時間と焼き芋をもらいとても嬉しそうに遊んでいました。

ピーナツ掘り



焼き芋



今月の子料理



ピーナツ掘りは午後からの予定でしたが、朝から小雨が降っていたので畑が濡れる前に済ませることにしました。くじら農園で掘ったピーナツをブルーシートテントに運んでピーナツのさやを取りました。さや以外の部分は堆肥になるのでくじら農園に戻しました。オオマサリはゆでピーにして食べました。里山の木々が実をつけるようになったので、お昼ごはんは、マテバシイ入りのどんぐりパンとナツハゼのジャム、どんぐりパンに合いそうなカレーシチューを作りました。毎年10月は、くじら農園で収穫したさつまいもを使ってスイートポテトを作ります。今年は子どもたちより先にイノシシがさつま芋を食べつくしてしまいました。仕方ないので、さつま芋の食感に近いカボチャでスイートパンプキンを作りました。

竹のはし&コップづくり



はしを作りながら、切り出しナイフの正しい使い方(ナイフを動かさずに竹を動かす)をマスターしました。はしができたらコップづくり。竹をコップにちょうどいい大きさに切り、八角形になるようなタでそとがわり落とし、表面をナイフで削ってなめらかにしました。